



# 東陽の旋風<sup>かぜ</sup> ～自立貢献～

令和4年9月22日（木）No 20 発行  
文責：松本 卓也

## 確かな学力の育成に向けて ～家庭学習のススメ Part2～

4月19日（火）・20日（水）に実施された全国学力・学習状況調査（3年国語・数学・理科）、並びに八代市学力・学習状況調査（3年社会・英語、1・2年国語・社会・数学・理科・英語）の結果についてお知らせします。

### （1）全国学力・学習状況調査

|     | 国語          | 数学       | 理科          |
|-----|-------------|----------|-------------|
| 3年生 | 全国・県平均を上回った | 県平均を上回った | 全国・県平均を上回った |

### （2）八代市学力・学習状況調査

|     | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 英語 |
|-----|----|----|----|----|----|
| 1年生 | ▼  | ≒  | ≒  | ≒  | ≒  |
| 2年生 | △  | ≒  | ≒  | ≒  | ≒  |
| 3年生 |    | ≒  |    |    | ▼  |

目標値に対し、

- ・ 5ポイント以上上回っているを△
- ・ 同程度（±5ポイント内）を≒
- ・ 5ポイント以上下回っているを▼で表示

調査結果から、本校生徒の学習状況はおおむね良好である一方、1年生国語、3年生英語に課題があることがわかりました。夢を実現するための礎となる「確かな学力」の育成に向け、①授業改善と②学習習慣の育成に、さらに力を入れていきたいと思えます。

具体的には、①授業改善では、課題解決型授業や対話型の授業等、八代市が進めている「授業改善ステップワン」をすべての授業で実践し、校内研修等で検証・改善しながら全職員での取組を進めていきます。②学習習慣の育成では、2学期からスタートした「toyoスタディタイム」を、ご家庭での支援をいただきながら継続して取り組んでいきます。ご家庭でのお子様の学びの姿について、保護者の皆様の側面からの支援（ペースメーカー・サポーター・ファシリテーター ※詳細は下記参照）をお願いいたします。

※「toyoスタディタイム」：毎日の家庭学習を自ら計画を立てて、決まった時刻（あるいは一定の時間）に学習する取組



連携

学校

家庭

#### 【授業と家庭学習をつなげる】

- 授業中に家庭学習につながる声かけをしたり、学習内容等を示したりする。
- 生徒自身が更なる問い（もっとやってみよう）を見つけられるような声かけを行う。
- 学校で、その日の学習内容について計画を立てさせる。（**toyoスタディタイム**）
- 【やる気を引き出す】
- 個に応じた家庭学習を出す。（スタディサプリ、夏休み2種類の課題）
- 頑張りを認める。次につながるアドバイスをする。



「家庭ではどのようなことをすればいいか？」方法や内容等を具体的に支援

#### 【ペースメーカー】

- 学習を促したり、生活環境を整えたりすることで、規則正しい学習や生活の習慣形成を支援する。
- 【サポーター】
- 子どもが学習から逃げたくなったり、自信をなくしたりしたときに、アドバイスしたり話し相手になったりして、心の支えになる。
- 【ファシリテーター】
- 教材の準備や学習スペースの確保、静かな時間の保障などの条件整備を通して、良好な学習環境を構成する。



家庭学習の効果を高める学習環境等、側面からの支援

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）